



学校でも、家でもない、放課後の時間。



## 特集

地域が先生！  
スタッフと子どもたちが  
共に輝く「放課後」





スタッフがそばにいるから教室には笑顔があふれる(東又教室)

# 学

## びの場



宿題もやさしく寄り添いサポート(影野教室)

### 安心して質問できる時間

多くの教室では、帰ってきたらすぐに宿題をするというルールが決められています。

学年によって帰ってくる時間は異なりますが、帰ってきた子どもたちから席に着き、同じ空間で宿題が始まります。早く終わらせて遊びたい子もいれば、友だちと相談しながら進めていく子もいます。

スタッフはそんな様子を見守り、時に一人一人の性格や理解度に合わせて優しく寄り添いサポートしています。みんなで取り組む宿題の時間は、友だちがいる安心感も相まって、学校とは違う学びの場となっているようです。

### 友だちとやる宿題が楽しい!

宿題を友だちと相談しながらやるのが楽しい。ここで宿題を終わらせた後、家に帰ってすぐサッカーの練習に行ける。一つの教室でみんなと時間いっぱい遊べて楽しい!



仁井田教室のみんな

共働き家庭の増加とともに、子どもたちの放課後の居場所となる「放課後子ども教室」の必要性は高まっています。そんな中、一部の教室では教室を支えるスタッフの高齢化や人員不足により、夏休みのような長期休業中の教室運営が厳しい状況となっています。時に学生アルバイトの力を借りながら、「子どもたちを退屈させない」取り組みが行われています。

今や子どもたちを「預かる」だけでなく、地域で子どもたちを「育む」場となった「放課後子ども教室」は、地域のスタッフと子どもたちが共に成長し輝ける場所となっているようです。

### 働く保護者を支える放課後

「今日も暑かったね。宿題やる前にお茶でも飲みや」。真っ赤な顔で汗をかきながら帰ってきた男の子に、優しく声を掛ける一人の女性。よくある家庭での会話のようですが、これはある「放課後子ども教室」での会話です。

四十町では平成19年度に、子どもたちが放課後や週末の時間を安全に過ごせる居場所をつくること「放課後子ども教室」が始まりました。地域住民がスタッフとなって子どもたちを見守り、小学校の余裕教室や集会所などを活用しながら、現在、全ての小学校下で11の教室が開設されています。

近年では当たり前となった共働き家庭の増加や、少子高齢化・核家族化が進む現代社会。地域コミュニティの希薄化を危惧する声もある中で、親以外の大人が子どもたちを見守る地域の子育て力も低下し、ますます「放課後子ども教室」の必要性は高まっています。

### 教室を支えるスタッフの実態

「放課後子ども教室」に欠かせないのが、スタッフの存在です。保護者が安心して子どもたちを預けられるよう、2・3名体制で子どもたちの安全を見守っています。

しかし今、スタッフの高齢化や夏休みなどの長期休業中の人員確保が、一部の教室では課題となっています。

スタッフの中には複数の教室を掛け持つ人がいたり、学生アルバイトの力を借りるなどして、教室運営を維持しています。

そのような状況の中、子どもたちの成長を育む「放課後子ども教室」の3つの魅力に迫ります。

# 遊

## びの場



外に出て子どもたちと一緒に遊ぶ(影野教室)



### 子どもらしさが輝く時間

宿題が終われば楽しい遊びの時間が待っています。自由に友だちと遊ぶ放課後の時間は、子どもたちにとってかけがえないものであり、学校の休み時間とは全く別のものようです。屋外ではボール遊びや縄跳び・パドミントンを楽しみ、屋内ではブロック・絵本・工作・お絵かき・折り紙・トランプなど、自由に思い思いの遊びが始まります。

上級生は下級生を思いやり、下級生は上級生に憧れを抱きながら、自由な雰囲気の中で思いっきり遊ぶ時間。子どもたちの素顔のぞく、とおきおきの時間でもあります。

### みんながいるから安心!



東又教室のみんな

友だちもみんないるから安心できる。ここならじっくり友だちの相談に乗ることもできるし。先生に宿題を見てもらったり、木工教室やパーベキュー体験も楽しい!



みんなでかたるを楽しめるそんな空間(七里教室)



好きなことを自由に楽しむ特別な時間(仁井田教室)

# 体験の場

## 地域とつながる特別な時間

「放課後子ども教室」の最大の魅力が、体験の場としての役割です。学校の枠を超え、地域ならではの資源や人材を生かした体験は、子どもたちの好奇心を刺激し、楽しい思い出となります。

地域の方と楽しむ流しそめん、夏祭り披露する盆踊りの練習、宅老所との交流会、食育活動などスタッフと地域の方が連携して、各教室では季節に応じた催しが行われています。

これらの体験は、学校では決して味わうことができない「生きた教材」となり、子どもたちは地域の方との関わりの中で成長していきます。スタッフや地域の方もまた、子どもたちの喜ぶ姿から元気をもらい、「やりがい」にもつながっているようです。



▲上…七里教室で毎年開催される夏祭り。  
中…影野教室ではプランターで育てたきゅうりを塩漬けにしておやつに。  
下…食育の一環でギョーザづくりを行う東又教室。

## 子どもたちの笑顔とスタッフの輝き

「宿題終わらせたかよ」。

夕方5時を過ぎると仕事を終えた保護者の方が、子どもたちの迎えにやってきました。子どもたちはおうちの方が迎えに来て、うれしいのかと思いきやどうやらそうでもない子どももいるようです。さっきまで友だちと遊んでいたブロックを、しびしび片付けながら迎え、早いことと言います。

その光景が、子どもたちにとって「放課後子ども教室」がどんな居場所なのかを表しています。ここには、どんな時も変わらずやさしく見守ってくれるスタッフと、いつも一緒の友だちがいます。学校でも家庭でもないのに、どこか心が安らぎ落ち着く居場所。

地域の方がスタッフとなり、子どもたちからは「先生」と呼ばれる関係性。スタッフ自身の経験や知識が言葉となって伝わることで、子どもたちの成長へとつながっていきます。その充実感がスタッフの「輝き」となり、教室全体の温かい雰囲気や活気へとつながっているのです。



仁井田放課後子ども教室  
豊田 遼 さん

### 学生アルバイトも活躍中

「夏休みに子どもたちと遊んでほしい」と、私が小学校の時にお世話になっていたスタッフに頼まれたのがきっかけです。サッカーをしたり、鬼ごっこをしたり、いろんな子がいて個性もあるので、人との接し方の勉強にもなっています。

### 放課後子ども教室スタッフ 募集中

子どもたちが教室で安全・安心に過ごせるよう活動を見守るスタッフを募集しています。

- 対象** 高校生以上(資格不問)
- 活動時間** 平日:下校時から18時まで ※各教室により異なります。
- 謝礼** 活動時間に応じてお支払いします。

※全ての教室が募集しているわけではありません。詳細は下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先 / 生涯学習課 22-3576



たくさんの笑顔があふれた楽しい対話の時間

### 窪川高校「トークフォークダンス」開催

フォークダンスのように相手を次々と変えながら、短い時間で対話を繰り返していく「トークフォークダンス」という学習イベントが6月17日、窪川高校で開催されました。2回目の今年は窪川高校の全校生徒62名に対し、65名の地域の大人たちが参加。「好きな仕事を選ぶべきか」や「10年後の自分」についてなどのトークテーマに沿って、対話していました。生徒たちは大人からいろいろな話を聞くことで視野を広げ、大人たちもエネルギーあふれる高校生から多くの刺激を受けていたようです。



自動車ポンプ操法の部でも優勝し、見事総合優勝した十川分団

### 「四万十消防団総合演習大会」開催

消防活動の技術を高め、消防団の連携強化を図る「第14回四万十消防団総合演習大会」が6月22日、四万十緑林公園で開催されました。町内18の消防団が参加し4種の競技を行い、消防技術や的確な指揮命令系統などを競いました。競技の結果、十川分団が総合優勝し、小型ポンプ操法の部で優勝した昭和分団は、来年6月に開催が予定されている高知県消防操法大会への出場を決めました。

各競技別 分隊 教練の部 十川分団 小型ポンプ操法の部 昭和分団  
優勝分団 自動車ポンプ操法の部 十川分団 缶落とし競技の部 大正第二分団



多くの人でにぎわったこの夏最初の金太郎夜市

### 歓声と音色に包まれ、恒例夜市スタート

オープニング直前に突然の雨。7月11日、窪川地区の夏の風物詩「金太郎夜市」が、本町筋商店街でスタートしました。四万十町商工会青年部が、中心市街地の活性化とにぎわいづくりのために、毎週金曜日の夜に全3回の日程で開催しています。初回となったこの日は、オープニングセレモニーとして窪川中学校吹奏楽部が生演奏を披露。会場から沸き上がったアンコールにも応え、会場は拍手で包まれました。その後、恒例の餅まきが行われ、雨も吹き飛ばす熱気の中、にぎやかに夜市が開幕しました。



今回整備した地域活動で使用する備品類

### 宝くじの助成金で地域活動備品を整備

(一社)自治総合センターが実施する「コミュニティ助成事業」を活用し、山株常会が健康活動などのコミュニティ活動で使用する運動用具などの備品を整備しました。

この事業は、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源に実施されているものです。今回、山株集会所に空調設備も整備されたことで夏場のイベントも開催が可能となりました。



入賞した皆さんで記念撮影

### 炎天下の激戦!「硬式テニス大会」

町内から5ペアが参加した「第16回四万十町硬式テニス大会」が6月1日、四万十町窪川運動場テニスコートで開催されました。当日は、気温が27度を超す夏日となりましたが、選手たちは暑さにも負けず、熱いプレーを繰り広げていました。

【大会結果】

男子の部	女子の部
1位 吉川弘修・笹川保男ペア(須崎市)	1位 竹嶋ゆかり・武田利枝ペア(四万十町)
2位 坂出秀樹・山添大輔ペア(須崎市)	2位 壬生沙智子・壬生悠斗ペア(四万十町)
3位 宮崎守平・武内伸介ペア(四万十町)	



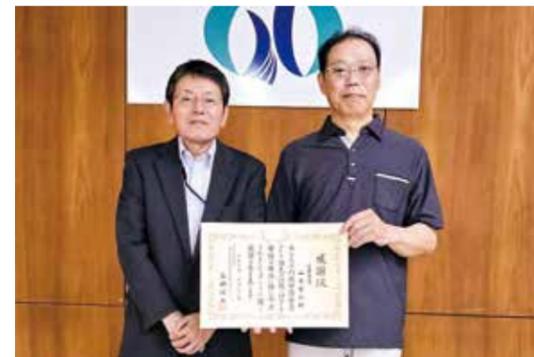
優勝した「よせあつめ」チームの皆さん

### みんなでワイワイ!「ソフトバレー大会」

楽しく汗をながす「第20回四万十町ソフトバレーボール大会」が6月7日、B&G海洋センターで開催されました。今大会は参加チームが多かったことから、選手からは「疲れた!」などの本音が聞かれる場面もありました。幅広い年齢層から構成される7チーム28名の選手が参加し、バレーを通して世代間交流を楽しんだ大会となりました。

【大会結果】

1位 よせあつめ 2位 スヌーピー 3位 おおのみ



高知行政監視行政相談センター所長と山本安弘さん(右)

### 行政相談委員が「感謝状」受賞

行政相談委員の山本安弘さんに6月10日、総務省高知行政監視行政相談センター所長から感謝状が贈呈されました。今回の受賞は、住民から寄せられる行政に関する悩みや相談事に対して、親身になって対応し問題の解決に尽力してきた功績が評価されたものです。感謝状を受け取った山本さんは、「受賞を機に初心に戻り、まずは行政相談を知っていただきたい。皆さまの身近な存在になることに尽力してまいります。」と、今後も行政と住民をつなぐ架け橋として、地域に根ざした活動への意気込みを語ってくれました。



受賞した脇坂菊美さん(左写真)と吉良富子さん(右写真左)、井手元允子さん

### 「高知県交通安全母の会 功労者表彰」受賞

交通安全母の会の会員として長年、交通安全活動に貢献した方を表彰する「高知県交通安全母の会連合会功労者表彰」の授与式が6月13日、高知会館で行われました。四万十町からは、窪川支部の脇坂菊美さん、十和支部の吉良富子さん、井手元允子さんの3名が受賞。授与式には脇坂さんが出席し、賞状を受け取りました。この受賞は、20年以上にわたり、四万十町交通安全母の会の会員として、各期の交通安全運動期間中の啓発活動や高齢者宅への訪問などを通して、交通安全の啓発・普及に大きく寄与してきたことが評価されたものです。

# ハチの巣を見つけたら

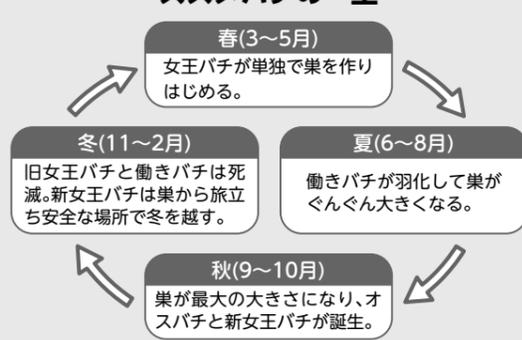
夏から秋にかけてはハチの活動が活発化する季節です！

## ハチについて

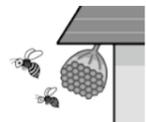


ハチはケムシなどの害虫を捕食したり、花粉を受粉したりと、自然界のバランスを保つためにたくさんの役割を持つ昆虫です。人が不用意に巣に近づいたり、刺激しなければ、積極的に刺すことはありません。生活上支障がなければそっと見守りましょう。

## ～スズメバチの一生～



## ▶ハチの巣を発見したら



とにかく巣を刺激しない！

近づかない！危害を加えない！振動させない！  
※ハチは、巣や自分が危険だと感じたときに刺します。ハチが近寄ってきた時、慌てて手で払ったり、駆け出すと、かえってハチを刺激して刺される原因になります。ハチがいなくなるのを待つか、静かに遠ざかりましょう。また、ミツバチ以外のハチの巣は冬になるとカラになります。

## ▶ハチの巣を駆除したい



原則として巣ができた場所の所有者や管理者に行っていたりする必要があります。  
**駆除してもらいたい場合**…駆除専門業者に依頼してください。  
**自身で駆除する場合**…役場で防護服の無料貸出を行っていますので、下記までご連絡ください。

【お問い合わせ先】 環境水道課 ☎22-3119



# 密漁は犯罪です

磯の水産動植物の採捕については、繁殖保護を図るため禁止期間が定められています。これに違反して採捕した場合、また違反して採捕した漁獲物やその製品を所持・販売した場合は、高知県漁業調整規則違反となり罰則が適用されますのでご注意ください。

※期間を問わず、漁業協同組合員以外の方は、無断で採捕できません。

【お問い合わせ先】 農林水産課 ☎22-3113

名称	禁止期間
いせえび	5月1日～9月15日
あわび	9月1日～翌年3月31日
とこぶし	
あなごう	
さざえ	
てんぐさ類	9月1日～翌年2月末日
ふのり	10月1日～翌年2月末日
あらめ	10月1日～翌年6月30日

## 「家電リサイクル法対象製品」の処分は解体してもNG！

家電リサイクル法対象製品には、鉄、アルミ、ガラスなどの有用な資源が多く含まれています。

それらが廃棄物として捨てられないように使用済み家電製品については、家電リサイクル法によって正しくリサイクルされるよう「処分方法」が決められています。グリーンセンター 銀河では、以下の家電製品をリサイクルすることができないため、引き取ることもできません。また、小さく解体しても町内のごみ集積所へ排出することはできませんので、下記の方法により処分をお願いします。



▲解体して金物類に混ざっていた「洗濯機」

## 家電リサイクル法対象製品の処分方法

(テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機、エアコン)



- 1. 買い替えの場合**: 新しい製品を購入する販売店に引き取りを依頼
- 2. 廃棄のみの場合**: 製品を購入した際の家電販売店に引き取りを依頼
- 3. 販売店が廃業もしくは遠方にある場合**: 引き取り協力店または環境水道課に依頼
  - ① 引き取り協力店に依頼**: 協力店で家電リサイクル券を購入し、処分してください。リサイクル料金と運搬手数料が必要です。料金および手続きについては、事前に各協力店にお問い合わせください。
  - ② 環境水道課に依頼**: 家電リサイクル券(ご自身で郵便局で購入)と運搬手数料が必要です。日程調整後に収集し、後日送付する納付書にて運搬手数料をお支払いいただきます。
- 4. 自分で指定引取場所へ運搬する場合**: 家電リサイクル券を郵便局で購入後、家電製品に貼り付け、指定引取場所の営業時間を確認のうえお持ち込みください。



リサイクル料金は  
コチラ



家電処分方法は  
コチラ

## ●引き取り協力店一覧

(営業の状況により、当日引き取りできない場合もありますので、事前にお問い合わせください。)

地区	協力店	住所	電話番号
窪川地区	駅前電化センター(有)	北琴平町1-25	☎22-0764
	岡部電気	興津1476-2	☎25-0328
	優丸電気	興津1882-1	☎25-0364
大正地区	吉良電気店	大正432-8	☎27-0226

## ●環境水道課の運搬手数料(1台あたり)

品目	規格	手数料
テレビ		3,460円
冷蔵庫・冷凍庫	200ℓ未満	2,620円
	200ℓ以上	3,670円
洗濯機・衣類乾燥機	能力7kg未満	2,400円
	能力7kg以上	3,460円
エアコン(室外機を含む)		3,560円

## お問い合わせ先

環境水道課 ☎22-3119  
大正町民生活課 ☎27-0112  
十和町民生活課 ☎28-5112

## 歯に大切なのは2つのケア

歯周病は、歯と歯ぐきの間にたまったプラーク(歯垢)にすみつく「歯周病菌」によって、歯ぐきに炎症が起こる感染症です。重症化すると歯が抜け落ちてしまいます。さらに、歯周病菌や炎症物質が歯ぐきの血管から血流によって全身をまわり、さまざまな病気を引き起こすことがあります。

### 歯周病が発症・悪化させる病気

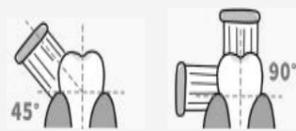


**セルフケア** と **プロフェッショナルケア** を行い、歯周病の予防・改善を目指しましょう!

### セルフケア

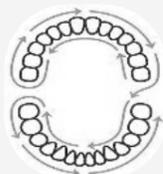
#### 歯ブラシの角度を使い分けよう

歯ブラシの毛先を歯の外側は90度、内側は45度の角度で当てて軽い力で小刻みに動かしましょう。



#### ルートを決めよう

一筆書きのように順番に歯を磨いていくと、磨き残しを防ぐことができます。



#### 歯間ケアもしっかりと

歯ブラシが届かない歯の奥や歯間などは、専用のアイテムを活用。歯科医院で、お口の特徴にあったアイテムや使い方のアドバイスを受けてみましょう。



### プロフェッショナルケア

セルフケアと併せて重要なのが、歯科医院での定期的なケアです。お口の中の状態を調べ、磨き残しのチェックや自分では取り除けないプラークや歯石の除去をしてもらいます。受診の間隔は半年に1回が目安ですが、お口の状態によって異なるので歯科医師にご相談ください。

【お問い合わせ先】健康福祉課 ☎22-3115

## 薬が飲みにくい時の工夫

薬が大きくて飲みにくい、苦くてつらい、子どもが嫌がって飲まない…そんなお悩みはありませんか? このような場合、市販の服薬ゼリーやオブラートを使って飲みやすくする方法や、水に溶かすなど、さまざまな対応策があります。また、薬の形状を変更できる場合もあります。無理をせず、毎日続けやすい方法を一緒に考えていきましょう。お困りの際は、ぜひ薬局へご相談ください。



### 8月の無料健康相談日

17日(日)、31日(日)です。  
どうぞ、気軽にご相談ください。

【お問い合わせ先】  
調剤薬局技術センター  
薬剤師 渡辺 明宏  
☎22-1000

## 子育て通信

内容	日時	場所	お問い合わせ
4か月児・7か月児健診	8月20日(水)	対象者に個別通知	窪川地域子育て支援センター
	9月10日(水)		
赤ちゃん相談	8月21日(木)	9:30~11:30	十和地域子育て支援センター
	9月3日(水)	10:00~12:00	窪川地域子育て支援センター
	9月9日(火)	9:30~11:30	大正地域子育て支援センター
ハローベビースクール	8月24日(日)	10:00~12:00	窪川地域子育て支援センター
1歳6か月児健診	8月27日(水)	対象者に個別通知	四万十町役場本庁東庁舎

## 健康検査・がん検診

内容	日時	場所	お問い合わせ
○若者健診 ○特定健診 ○後期高齢者健診 ○結核・肺がん検診 ○胃がん検診 ○大腸がん検診 ○前立腺がん検診	8月29日(金)	8:00~10:00	立西町民会館
	9月4日(木)	8:30~9:30 ※胃がん検診はありません	十和隣保館
		13:00~13:30 ※胃がん検診はありません	昭和地区基幹集落センター
	9月5日(金)	8:30~9:30	十和地域振興局
13:00~13:30 ※胃がん検診はありません		井崎集会所	
子宮頸がん検診	9月9日(火)	8:30~10:30	四万十町役場本庁東庁舎



からだにいいはなし

オステオカルシンのおはなし 2/2

### 骨の健康はさまざまな病気の改善につながる可能性が

まだまだ研究段階の「骨ホルモン」ですが、すい臓以外の全身の臓器の機能にも関わっていることが分かってきています。骨を健康にすることは、単に骨粗しょう症や骨折を防ぐだけでなく、糖尿病をはじめとしたさまざまな病気の改善につながっていく可能性があるといえます。

#### 「骨ホルモン」を活性化させるためには

骨密度を高めることが有効です。骨密度向上に向けて、タンパク質やカルシウム(牛乳・乳製品、小魚)、ビタミンD(鮭、干しシイタケ)、ビタミンK(納豆、ブロッコリー)、そして「MBP」などの骨密度を高める機能が確認されている成分の摂取もおすすめです。

最後にオステオカルシンを増やすおすすめの運動として「かかと落とし」があります。単純な運動ではありますが、続けていくことで確実な効果が実証されています。かかと落としのやり方は、①姿勢をよくして立ち、ゆっくり大きくかかとを上げて真上に伸び上がる。②ストンと一気にかかとを落とす。1日30回以上行う(空いた時間に少しずつでも大丈夫です)。高齢の方や体力に自信のない方は、壁などに手をつけてやっても結構です。ただし絶対に無理はしないでください。骨粗しょう症の予防だけではなく、血糖値が高めの方にもおすすめです。

大正診療所でお声がけいただけると、ご指導させていただきますのでお気軽にお声がけください。

四万十町国保大正診療所 山本翔平・大川剛史

### 四万十町の骨を守り隊活動



産前産後期間の国民年金保険料が免除されます

お知らせ

国民年金第1号被保険者(自営業、学生、無職など)が出産した場合、産前産後の国民年金保険料が一定期間免除されます。「保険料が免除された期間」も保険料を納付したものと、老齢基礎年金の受給額に反映されます。すでに国民年金保険料免除・納付猶予、学生納付特例が承認されている場合でも、将来受け取れる年金額が多くなるため、届け出をしてください。

**対象者** 国民年金第1号被保険者(自営業、学生、無職など)で平成31年2月1日以降に出産した方

保険料納付が免除される期間

- 出産予定日または出産日が属する月の前月から4か月間の国民年金保険料が免除されます。
- 多胎妊娠(2人以上の赤ちゃんを同時に妊娠)の場合は、出産予定日または出産日が属する月の3か月前から6か月間の国民年金保険料が免除されます。  
※ 出産とは、妊娠85日(4か月)以上の出産をいいます。(死産、流産、早産された方を含む。)
- すでに該当期間分の保険料を納付している場合は、該当期間分の保険料を後日お返しします。
- 免除対象期間[色の付いた部分が免除対象]

	3か月前	2か月前	1か月前	1か月後	2か月後	3か月後
単児の方			■ 出産予定月※			
多胎の方			■ 出産予定月※			

※ 届け出が産後の場合は、「産月」を基準とします

**届出時期** 出産予定日の6か月前から届け出が可能です。産後の届け出はいつでも可能です。



届け出をしないと免除になりません!

マイナポータルから電子申請も可能です



届出・お問い合わせ先

高知西年金事務所 ☎088-875-1717  
※お問い合わせの際は、お手元に基礎年金番号の分かる年金手帳や年金証書をご用意ください。  
町民課 ☎22-3117 大正町民生活課 ☎27-0112 十和町民生活課 ☎28-5112

小型特殊自動車(農耕作業用など)の登録はお済みですか?

お知らせ

トラクター、コンバイン、田植機などで乗用可能なものは、小型特殊自動車に区分され、ナンバー登録が法律によって義務付けられています。(個人以外の集落や農業法人も対象)もし、登録していない車両があった場合や、譲渡・廃車に伴う手続きをしていない場合は、各種手続きをお願いします。

申請に必要なもの

- 申請書(税務課・各地域振興局にあります)
- 届出者の本人確認書類
- 登録する車両の車名・型式・車台番号(製造番号)が分かるもの



お問い合わせ先 税務課 ☎22-3116 大正町民生活課 ☎27-0112 十和町民生活課 ☎28-5112

○休日在宅当番医

月日	医院名	電話番号
8月	17(日)	くぼかわ病院 ☎22-1111
	24(日)	
	31(日)	
9月	7(日)	

! 休日水道修理事業は窪川地域のみです。  
大正・十和地域の方は各地域振興局にお問い合わせください。  
大正 地域振興課 ☎27-0111  
十和 地域振興課 ☎28-5111

○休日水道修理事業

月日	業者名	電話番号
8月	16(土) 岩本商店 ☎22-2716	
	17(日) 日化住宅機器 ☎22-0407	
	23(土) 宮脇水道 ☎22-1581	
	24(日) 高橋設備 ☎22-0662	
	30(土) 桑原水道 ☎22-1163	
9月	31(日) 横山水道設備 ☎22-3608	
	6(土) 岩本商店 ☎22-2716	
	7(日) 日化住宅機器 ☎22-0407	



○無料相談(秘密厳守です。)

1日行政相談		【窪川】行政相談員 森 英真【大正・十和】行政相談員 山本 安弘		
月日	時間	地域	場所	電話番号
9月	9(火) 10:00~15:00	窪川	農村環境改善センター 2階 第1会議室	総務課 ☎22-3111

令和7年度  
入札結果(令和7年6月実施分)について

入札結果は、町ホームページにて確認することができます。また、右の二次元コードから読み込むことも可能です。



「児童扶養手当現況届」の提出をお忘れなく

お知らせ

8月は「児童扶養手当現況届」の提出月です。この届け出により、11月分以降の受給資格や手当額について審査を行います。受給資格者本人に通知しますので、ご本人が下記の担当窓口まで提出をお願いします。※現況届が未提出の場合、手当の支給が差し止めとなりますので必ず提出してください。

- 受付期間** 8月1日(金)~8月29日(金)  
8:30~17:15まで(12:00~13:00までを除く)
- 提出書類** 受給者の状況などにより異なりますので、通知文書をご確認ください。
- 時効** 現況届を未提出のまま2年を経過すると、時効が発生し「受給資格喪失」となりますのでご承知おきください。



※令和7年度(令和6年中)の所得が未申告の方は、必ず所得申告を済ませてから提出してください。  
※「児童扶養手当」とは、父母の離婚などで、父または母と生計を同じくしていない児童が育成される家庭(ひとり親家庭など)の生活の安定と自立の促進、児童の福祉の増進を図ることを目的として支給される手当です。

届出・お問い合わせ先 町民課 ☎22-3117 大正町民生活課 ☎27-0112 十和町民生活課 ☎28-5112

権利と財産を守る「成年後見制度」で備える安心！

お知らせ

「人生の終わりまで、どのように過ごしたいか考えたことがありますか?」「もし、自分でお金や家の管理ができなくなったら頼める先はありますか?」最期まで自分らしく暮らすために活用できる制度として、成年後見制度があります。

**成年後見制度**…認知症や知的障がい、精神障がいなどの理由で、判断能力が十分でない方の権利や財産を守り、その人らしい生活をサポートする身近な仕組みです。



～例えば、こんなお困りごとありませんか?～

- 離れて暮らす高齢の親が通帳や財布をよくなくすようになって電気代などの支払いが滞っていると連絡が来た…
- 障がいのあるわが子、今は大丈夫だけど将来的に誰に金銭管理を頼めばいいんだろう…?
- 一人暮らしで子どももいないので、もし入院でもしたらどうしたらいいかしら…?

また、将来的に判断能力が低下した時のために備える「任意後見制度」は、元気なうちにあらかじめ自分で選んだ人にサポートを依頼できる制度です。

お問い合わせ先

四万十町地域包括支援センター ☎22-3385  
健康福祉課 ☎22-3115

2026年版高知家手帳  
ご予約受付中!

お知らせ

ただいま、来年の高知家手帳(2026年版)の購入予約申し込みを受け付けています。

暮らしやビジネスにぜひ活用ください。

- **内容** 行政区画図、ダイアリー(行事予定表・日記)、資料(県内主要統計表・官庁関係資料・暮らしの各種資料)  
※旧暦の記載はありません
- **価格** ポケット版(9×14.5cm) 価格870円  
デスク版(13×21cm) 価格1,090円
- **申込期限** 9月26日(金)



お問い合わせ先

企画課 ☎22-3124  
大正地域振興課 ☎27-0111  
十和地域振興課 ☎28-5111

「フードドライブ」にご協力を!

お知らせ

本来食べられるにもかかわらず、廃棄されている食品を指す「食品ロス」。食品ロスを減らすためにできることのひとつが「フードドライブ」です。フードドライブとは、家庭で余っている食品を回収し、必要としている方に寄付する活動のことです。

現在、役場本庁にて「フードドライブ」を実施していますので、ぜひご協力をお願いします。

- **場所** 四万十町役場西庁舎1階、東庁舎1階
- **実施期間** 8月29日(金)まで
- **受付できるもの**
  - 賞味期限が1か月以上あるもの
  - 常温保存ができるもの
  - 未開封のもの



お問い合わせ先 企画課 ☎22-3124

「医療費のお知らせ」の送付回数が変わります

お知らせ

国民健康保険および後期高齢者医療保険では被保険者が医療機関を受診した際に、負担した医療費を「医療費のお知らせ」で定期的に通知しています。今年度より、通知回数が以下のように変更になります。

【国民健康保険の方】年6回→3回になります。

診療月	送付時期
令和7年1月～6月診療分	令和7年9月下旬
令和7年7月～10月診療分	令和8年1月下旬
令和7年11月・12月診療分	令和8年2月下旬～3月上旬

【後期高齢者医療保険の方】年2回→1回になります。

診療月	送付時期
令和6年12月～ 令和7年11月診療分	令和8年2月上旬



▲「国保 医療費のお知らせ」

お問い合わせ先 町民課 ☎22-3117

特殊詐欺にご注意ください

お知らせ

全国的にも特殊詐欺が問題となっており、町内においても特殊詐欺に関する相談が増加しています。

最近では電話だけではなく、SNSから特殊詐欺のメッセージなども送られてきます。不審な連絡や心当たりのないところからの連絡には応じないようにしてください。

なお、不安に感じる場合は家族または警察などの関係機関に相談しましょう。



お問い合わせ先 窪川警察署 ☎22-0110

犬・猫の飼い方について

災害発生時、あなたとあなたのペットは安全に避難できますか?災害時に慌てないように、日ごろからフードやトイレ用品などを備蓄したり、キャリーバッグに入るトレーニングなどをおこなしましょう。

お問い合わせ先 環境水道課 ☎22-3119

「こどもの人権相談」強化週間

お知らせ

高知地方務局と高知県人権擁護委員連合会では、学校における「いじめ」や家庭内における「児童虐待」など、こどもの人権問題の解消に向け「こどもの人権相談 強化週間」を定め、電話相談を実施します。児童・生徒の皆さんが安心して相談できるフリーダイヤルですので、学校や家庭、友人関係の悩みごとなど、何でも気軽にご相談ください。

- **実施期間** 8月27日(水)～9月2日(火)
- **受付時間** 8:30～19:00  
※土・日は10:00～17:00まで
- **開設場所** 高知地方務局人権擁護課  
(土・日は高松法務局人権擁護部)
- **電話番号** 「こどもの人権110番」  
0120-(007)-110(通話無料)  
※IP電話からは接続できません
- **取扱内容** いじめ、ネットによる誹謗・中傷、体罰、児童虐待などのこどもをめぐる人権問題
- **その他** 相談は無料、秘密は厳守します。

お問い合わせ先

高知地方務局人権擁護課  
☎088-822-3503

町営住宅入居者募集

募集

●募集住宅

団地名	間取り	募集戸数
見付第1団地(公営)	3LDK	1戸
黒石第3団地(単独)	2DK	1戸

●申込期限 8月29日(金)必着

●必要書類 入居申込書・住民票・完納証明・納付状況調査同意書・所得を証明する書類など

●その他 ①申し込みは、1回の募集において1世帯につき1通に限ります。

②入居資格、申込方法などについては建設課までお問い合わせください。

●申込書配布場所

建設課、大正・十和地域振興局、興津出張所



申込・お問い合わせ先 建設課 ☎22-3120

住生活基本計画策定委員の募集

募集

「四万十町住生活基本計画」の改定に携わっていただく委員を募集します。

●内容 策定委員会(3回程度)への出席、計画改定

●任期 9月～令和8年3月末まで

●応募人数 若干名

●報酬 5,000円/回

●応募資格 町内在住の18歳以上の方

●応募方法 応募用紙に必要事項を記入のうえ、建設課まで提出してください。

●応募用紙配布場所

建設課、大正・十和地域振興課  
※町ホームページでもダウンロードできます。

●応募期限 8月29日(金)17時必着



四万十町HP



申込・お問い合わせ先 建設課 ☎22-3120

腎臓機能障がい者通院費助成について

お知らせ

腎臓機能の障がいがある方に対し、透析医療機関までの通院費を助成します。

●対象者 下記の①から③のいずれにも該当する方

①町内に住所を有する方

②腎臓機能の障がいにより身体障害者手帳の交付を受けている方

③人工透析療法のために医療機関へ通院する方

※医療機関による無料の送迎を利用して通院している場合は対象外となります。

●助成金額

片道2km以上10km未満……月額1,000円

片道10km以上30km未満… 月額3,000円

片道30km以上…………… 月額5,000円

●申請方法

助成金交付申請書と医療機関で証明してもらった通院証明書を下記期日までに提出してください。

4月から9月までの通院に関わるもの

→当該年度の10月末日まで

10月から翌年3月までの通院に関わるもの

→翌年度の4月末日まで

※助成を希望される方は、右記までご連絡をお願いします。

お問い合わせ先

健康福祉課 ☎22-3115

大正町民生活課 ☎27-0112

十和町民生活課 ☎28-5112

「高南台地総合美術展覧会」作品募集

募集

四万十町文化協会では、「第62回高南台地総合美術展覧会」を開催します。

この展覧会に出展される絵画・書道・写真・工芸の作品を募集します。作品の規格や出展資格などについては、お問い合わせください。

皆さまのご応募をお待ちしています。

●開催期間 11月7日(金)～13日(木)

●搬入受付 11月2日(日) 9:00～13:00

●会場 四万十町農村環境改善センター

●出展資格 下記の①②のいずれかに該当している方。ただし、中学生以下は除く。

①町内在住または出身者(町内に勤務または通学している方およびしていた方を含む)

②町内で芸術活動を行っている方



お問い合わせ先

四万十町文化協会窪川支部事務局

☎22-3576(生涯学習課内)

会計年度任用職員登録者の募集

募集

四万十町では、令和7年10月任用開始予定の会計年度任用職員登録者を募集します。

登録をご希望の方は、下記を確認の上、お申し込みください。

なお、この登録は任用をお約束するものではありませんので、ご了承ください。

●職種 助産師

●任期 10月1日から令和8年3月末まで

●条件 助産師の資格を有する者  
※地方公務員法第16条に該当する者を除く

●申込方法 履歴書と資格が確認できる書類の写しを健康福祉課へ提出してください。

●受付期間 ～9月16日(火)17:15まで  
※12:00～13:00までの時間帯、また土日祝日を除く



申込・お問い合わせ先 健康福祉課 ☎22-3115

すくすく

はやし あおい 北琴平町

林 葵衣さん

令和6年4月22日生まれ

たくさん遊んで、食べて、大きくなってね♡

(陽平・朋子より)

3歳頃までのお子さまを募集しています! 応募はこちらから →

【お問い合わせ先】  
企画課 ☎22-3124

2025



じゆうく。 取り組み紹介

コンテンツ その1

学習・進路サポート

科目授業、テスト対策、進路伴走。「分かる」「できる」をサポートしています。



負の数を引くと何算…?



現在進行形に  
なれない動詞って?



テスト勉強も  
みんなと頑張れる!



進路に向けて  
作戦会議

コンテンツ その2

プロジェクト伴走

「やってみたい」という1人1人の気持ちを行動に移すお手伝いをしています。



中学部

夏祭り出店予定!

8月14日四万十川祭り  
8月24日あゆ祭り



どんな企画に  
しようかな!



高等部

花火大会で  
何ができるかな?

7月31日神JAZZ  
8月9日窪川花火大会



テスト勉強も  
みんなと頑張れる!

塾に関する情報



四万十町宮塾「じゆうく。」  
Instagram、始めました。

日々の様子を発信しています!  
ぜひフォローしてください!



開室日時 平日16:30-20:30

通塾希望の方は、公式LINEまたはお電話で、お問い合わせください。

町宮塾「じゆうく。」 ☎050-5482-3339

人材育成推進センター ☎0880-22-3163

四万十町宮塾「じゆうく。」LINEアカウント



大倉 剛喜さん  
(よさこい踊り子隊 四万夢多 副代表)



熱量届ける演舞を

<山の神様笑うて言うた ほんに四万十よいところ〜>  
自然豊かな古里の暮らしを表現した、おなじみの歌詞とともに「四万十町よさこい踊り子隊 四万夢多」の夏が始まる。発足から13年目を迎えた今年の踊り子は約80人。5月から、四万十町と高知市で練習を重ねてきた。

「本番では、みんなが無事に踊り切ること。まずはそれが一番ですね」。副代表を務める大倉剛喜さんが話す。約10年前、窪川高校1年の時に初めて参加し、町内で酪農の仕事に就いた今も踊り続けている。普段は控えめな印象だが、鳴子を手にすると力強く伸びやかな演舞でチームを引っ張る。

もともと、母親が「四万夢多」で踊っていたこともあり、「高校に入ったら自分も踊るもんやと思って。好きとか嫌いとか関係なく」と笑う。踊り子としては、自分でイメージした通りの動きができた時が面白いという。昨年はインストラクターとして「教える側の楽しみ」も加わった。

週3回の練習は笑顔が絶えない和やかな雰囲気だ。副代

表として、参加者のやる気やチームのリズムを大事にしながら、着実に上達するにはどう教えればいいのかを常に考える。「やっぱり、しっかり踊れてこそ楽しいと思うので」。

昨年、踊り子の一人が本番でメダルをもらう姿に思わず涙が出た。踊りを覚えるのにずっと苦労していた人だった。「自分は感動して泣きみたいなタイプじゃないんですよ。でも、ほんとに感無量でした」。

今年のチームコンセプトは「神紅(しんく)〜情熱〜」。鮮やかな赤い衣装に、四万十町の情熱と誇りを込めた。「県外からよさこいに参加して、そのまま移住する人がいるじゃないですか。『このチームもそうだったら最高やね』ってみんな話してます。それぐらいの熱量の踊りを届けたいですね」。

いざ、暑く暑い夏へ。



ちよい waza!!

町にはこんな waza も

工作が得意! 山脇 考平さん 七里小学校3年

アルマジロやアゲハチョウ、腕時計、人気ゲーム「マイクラ」のキャラクターなどを厚紙やダンボールで手作り。本や画像を見て作り方を自分で考え、「難しいやつを作るのが好き」。最近ではレゴブロックの作品も増えている。

こだわりの「技」できらりと光る四万十町の人々を紹介します。  
ちよいwaza!!は随時募集中!



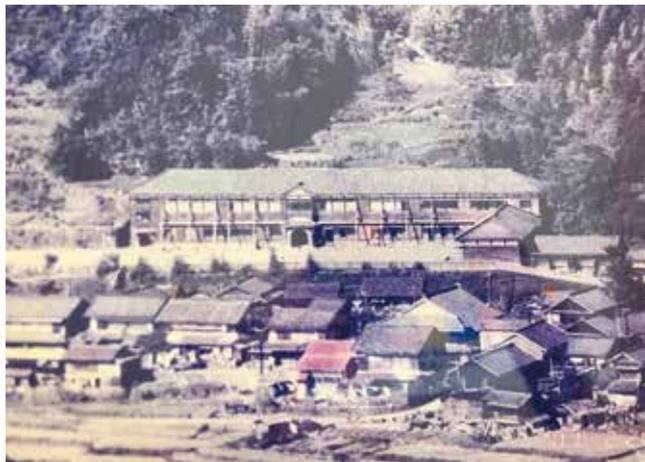
このコーナーでは、県立窪川高校、県立四万十高校、町宮塾「じゆうく。」での生徒たちの活動を月替わりで紹介します。

# そこに 学校があった

## 休廃校の歴史

### 昭和小学校 (中)

平成以降に休廃校になった学校を中心に振り返ります。



新築された校舎 (旧保育所跡)

※本校舎右側手前の建物は大井川尋常小学校からの移築

### 二転三転する学校制度

明治42年から大井川尋常小学校の5・6年生が四手尋常小学校に通うことになったのは、同19年に公布された第一次小学校令〈尋常小学校の修業年限4年・高等小学校の修業年限4年〉によると考えられる。ただし、四手尋常小学校に高等科が設置されるのは大正13年まで待たねばならない。当時の政府は〈尋常小学校6年・高等小学校2年〉とすることを奨励していて、大井川尋常小学校の5・6年生が四手に通うことになる2年前には、小学校令が一部改正され、尋常小学校の修業年限が6年となっ



昭和9年の沈下橋架橋は対岸の子どもたちの通学事情も激変させた

ている。当時の日本はまだ明治維新からの急激な社会変革の中にあっ

て、学校制度も二転三転、さらにそれが地方の隅々まで行き渡るまでにタイムラグもあった。

### 今も昔も変わらぬ子どもの心

昭和3年、西上山村を昭和村と改称。これを受けて同10

年、昭和尋常高等小学校となった。翌11年旧保育所跡(現町営住宅地)に校舎が新築され、戦争に突入した同16年昭和国民学校となった。山深く長閑なこの地にも戦争は暗い影を落としており、子どもたちの服装も男子は学童服、女子はモンペ着用に一変している。そんな時代でも子どもたちは幼気だ。戦争の足音が聞こえてきた昭和10年代初めにピカピカの1年生だった方の思い出を聞いた。「石筆で文字を書いた石板をお父さんお母さんに見てもらいたくて、消えたらいかん消えたらいかんと慎重に持って帰ったことを今でも覚えている」今も昔も変わらぬ子ども心に胸が熱くなる。

### いよいよ新生昭和小学校のスタート

昭和20年終戦。同22年学制改革が始まる。昭和国民学校は昭和小学校となり、高等科は昭和中学校となった。平和の時代に入ったことは、先



現在の地に移転

の子どもたちの服装にも表れている。面白いことに男子はまだ学童服の子が多く私服の子の割合が増えていくのは「徐々に」であるのに比べて、女子は脱モンペが早い。街から遠く離れた山郷であっても、やはり女子の方がオシャレに敏感だったのかもしれない。

同29年、校舎が現在の地に移転新築された。創立から紆余曲折の歴史を重ね、いよいよ新生昭和小学校のスタートとなったのである。ここから日本社会は戦後復興から高度成長期へと進み、昭和小学校の設備等も見見るうちに充実して



プールが完成!

いく。同38年に給食室、41年に体育館、42年から校庭のかさ上げ工事、49年には新校舎落成、52年にはプールが完成するのである。

(次回に続く)

### 町のうごき

(6月30日)	人口	前月比	出生	死亡	転入	転出
男	7,080	-7	男 2	11	9	7
女	7,604	-14	女 2	12	9	13
計	14,684	-21	計 4	23	18	20
世帯数	7,886	-7	(6月中の届出)			

窪川地域 10,482人 大正地域 2,020人 十和地域 2,182人